



回収・リユース & リサイクル

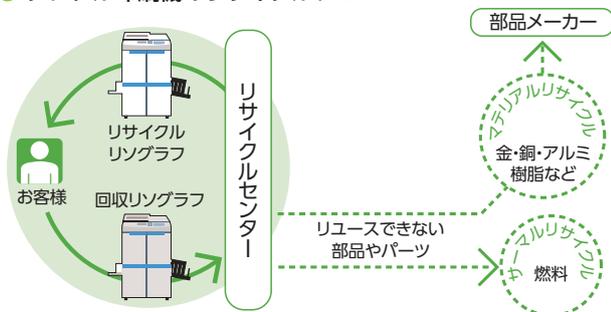
お客様のもともとから 回収・リサイクル。ムダをなくす。

理想科学は、使用済みとなった製品も貴重な資源であると考え、
使用済み製品の効率的な回収・リユース(再使用)、
リサイクル(再資源化)を積極的に行っています。

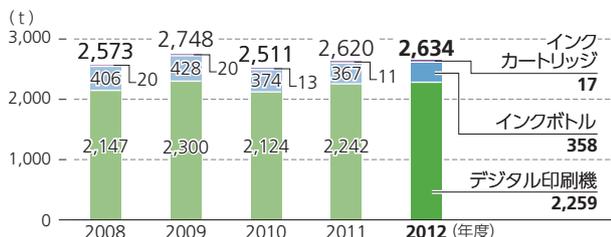
使用済み製品を貴重な資源ととらえて

使用済みとなり回収されたデジタル印刷機を、「リサイクルセンター」で分解し、再使用部品と消耗部品に分別しています。消耗部品は新品と交換していますが、再使用部品は当社の品質保証基準に基づいて検査を行い、合格した部品のみを清掃・洗浄後、再度製品に使用しています。

● デジタル印刷機のリサイクルフロー



● 使用済み製品と消耗品の回収量

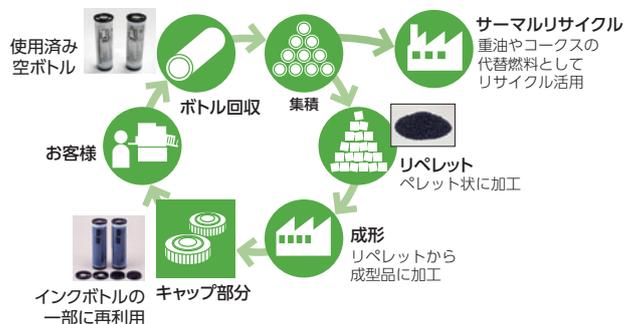


集計範囲：日本国内の使用済み製品を対象に集計しています。ただし、デジタル印刷機のリユースとしてのレンタル機の返却・回収を除いています。

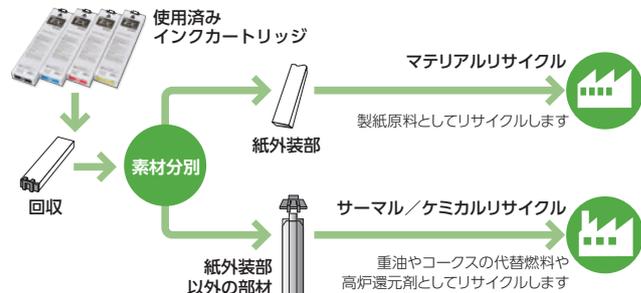
消耗品の再資源化

消耗品であるインクボトル・カートリッジの回収・再資源化を積極的に進めています。回収された使用済み消耗品は、外部に委託して、マテリアル(原材料)リサイクル、またはサーマル(燃料)リサイクルされています。

● インクボトルのリサイクルフロー



● インクカートリッジのリサイクルフロー



Topics 2012

海外での回収・リサイクル活動

フランスでは、主要事務機器メーカーの共同出資で設立されている再資源化業務の専門企業CONIBI社に当社は2012年から業務委託し、使用済みインクボトル・インクカートリッジの回収・リサイクルの取り組みを強化しました。タイでは、使用済みのインクボトルを回収し、植木鉢やチェアへと生まれ変わらせています。この植木鉢は学校などに寄贈され喜ばれています [P.20 Topics参照]。



CONIBI社の
リサイクルボックス